

ウィークリーレポート 2019年9月17日号

■先週の市場の動き

欧米長期金利が大幅上昇。ECB(欧州中央銀行)が量的金融緩和再開を決定したが、緩和策の「打ち止め 感」が台頭。日米株式は米中双方が貿易摩擦問題で歩み寄る姿勢を見せたことを好感。

は株式市場



国内市場では銀行ほか金融株や素材関連などの割安株が上昇。 NYダウは中国関連や景気敏感株が堅調。

■REIT市場



国内は続伸。週初に年初来高値を更新。利益確定目的の売りが 重石。海外は3週ぶりに下落。

債券市場



米国10年国債利回りは大幅上昇。米中協議の進展期待、米30 年国債の入札不調や景気指標の改善が売り材料。

■コモディティ市場



原油は米国とイランの緊張緩和観測で供給不安が後退し下落。 金も米長期金利上昇を受けた売りが先行し下落。

■為替市場



米ドル/円、ユーロ/円ともに上昇。リスク回避機運の後退から円 売りの動きが加速。



豪ドル/円、ブラジル・レアル/円ともに3週連続で上昇。

※原油先物はニューヨーク・マーカンタイル取引所 WTI先物価格



(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

■主要指標の動き

		先週末		騰落率	
		9/13	1週間	1カ月	3カ月
	日経平均株価	21,988.29	3.72%	7.49%	4.55%
	TOPIX	1,609.87	4.73%	8.29%	4.44%
	JPX日経インデックス400	14,390.39	4.67%	8.53%	4.94%
株式	米国 NYダウ	27,219.52	1.58%	3.58%	4.26%
	米国 S&P500指数(米ドルベース)	3,007.39	0.96%	2.77%	4.00%
	米国 S&P500指数(円ベース、配当込み)	3,334.64	2.24%	4.39%	4.10%
関	英国 FTSE100	7,367.46	1.17%	1.61%	▲0.02%
連	ドイツ DAX	12,468.53	2.27%	6.11%	2.46%
	香港 ハンセン指数	27,352.69	2.48%	8.19%	0.21%
	中国 上海総合	3,031.24	1.05%	8.36%	4.14%
	インド ムンバイSENSEX	37,384.99	1.09%	1.15%	▲ 5.93%
	ブラジル ボベスパ	103,501.20	0.55%	0.20%	4.79%
債	日本10年国債利回り	▲0.160%	0.085	0.080	▲0.040
券	米国10年国債利回り	1.896%	0.336	0.192	▲0.199
関	ドイツ10年国債利回り	▲0.449%	0.189	0.160	▲0.208
連	米国ハイイールド債券	424.56	0.05%	1.37%	2.83%
	東証REIT指数	2,123.91	0.20%	4.23%	9.86%
	S&P先進国REIT指数	279.56	▲0.83%	1.90%	1.06%
そ の 他	S&P香港REIT指数	490.81	0.54%	3.42%	▲ 7.40%
	S&PシンガポールREIT指数	367.72	▲0.12%	3.45%	2.27%
	ブルームバーグ商品指数	78.70	1.04%	1.43%	1.40%
	NY金先物	1,492.90	▲1.07%	▲0.62%	11.48%
	アレリアンMLPインデックス	1,210.91	3.48%	3.58%	▲2.68%

		先週末			
		9/13	1週間	1カ月	3カ月
	米ドル	108.09	1.09%	1.26%	▲0.27%
	ユーロ	119.72	1.55%	0.40%	▲2.05%
	英ポンド	135.16	2.92%	5.00%	▲ 1.60%
<u>,,</u>	豪ドル	74.37	1.60%	2.48%	▲0.78%
為替	カナダ・ドル	81.36	0.25%	0.79%	0.05%
レ	ノルウェー・クローネ	12.03	0.94%	▲0.02%	▲3.71%
ĺ	ブラジル・レアル	26.45	0.50%	▲1.68%	▲ 6.06%
۲	香港ドル	13.82	1.36%	1.61%	▲0.16%
対円	シンガポール・ドル	78.73	1.73%	2.02%	▲0.71%
	中国·人民元	15.27	1.75%	1.07%	▲2.55%
	インド・ルピー	1.52	2.24%	1.95%	▲2.26%
	インドネシア・ルピア	0.77	1.92%	3.26%	2.00%
	トルコ・リラ	19.00	1.50%	▲0.92%	3.05%
	南アフリカ・ランド	7.42	2.68%	5.13%	1.75%
	メキシコ・ペソ	5.57	1.77%	1.11%	▲ 1.36%

- ※先週末休場の市場は直近値
- ※国債の騰落率は利回りの変化幅
- ※米国ハイイールド債券はICE BofAメリルリンチ・US・ハイイールド・BB-B・インデックス
- ※東証REIT指数は配当なし
- ※S&P先進国REIT指数は除く日本、米ドルベース、配当なし
- ※S&P香港REIT指数、S&PシンガポールREIT指数は米ドルベース、 配当なし
- ※NY金先物は1トロイオンス当たりの米ドル建価格
- ※アレリアンMLPインデックスは米ドルベース、配当込み
- ※インドネシア・ルピアは100通貨単位での表示

■主要経済指標

【国内】

景気ウオッチャー調査(8月)・・・先行き判断指数は▲4.6ポイントの39.7、5年5カ月ぶり低水準。現行判断指数は上昇に転じた。 実質GDP成長率(2019年4-6月期、2次速報)・・・前期比年率+1.3%。1次速報値の同+1.8%から大幅に下方修正。 機械受注(7月)・・・船舶・電力を除く民需は前月比▲6.6%。非製造業が前月の反動で大幅減。製造業は3カ月ぶりプラス。 【海外】

<米国>

消費者物価指数(8月)・・・食品、エネルギー除くコア指数の前月比は3カ月連続で+0.3%。前年同月比は+2.4%。 小売売上高(8月)・・・前月比+0.4%、6カ月連続で増加。自動車・部品を除くベースでは横ばいにとどまった。 消費者信頼感指数(9月、ミシガン大調べ)・・・前月から+2.2ポイントの92.0。現況、先行きの両指数ともに上昇。 <中国>

貿易統計(8月、米ドルベース)・・・輸出は前年同月比▲1.0%、予想外の減少。対米分は同▲16%と大幅な落ち込み。 消費者物価指数(8月)・・・前年同月比+2.8%、前月と伸びは変わらず。豚コレラ問題による豚肉高騰で高止まり。

■今週の焦点

【国内】

日付	イベント
9/18	貿易統計(8月)
9/18	訪日外国人客数(8月)
9/19	日銀金融政策決定会合の結果発表
9/20	全国消費者物価指数(8月)

【海外】

L/中/1/			
日付	イベント		
9/16	中国鉱工業生産指数(8月)		
9/16	中国固定資産投資(1-8月、累計ベース)		
9/18	FOMC(米連邦公開市場委員会)結果発表		
9/18	米住宅着工件数(8月)		
9/19	米中古住宅販売件数(8月)		

(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

[投資に関しての留意事項]

◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債など値動きのある有価証券等を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

◎投資信託に係る費用について

投資信託にご投資いただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。

- 1.購入時に直接ご負担いただく費用 (1)購入時手数料 上限 3.78%(税込) (2)信託財産留保額 上限 0.1% 2.換金時に直接ご負担いただく費用 (1)信託財産留保額 上限 0.5%
- 3.保有期間中に間接的にご負担いただく費用 (1)信託報酬 上限年率 2.052%(税込、概算)
- ※ファンド・オブ・ファンズ形式の場合は、一部を除き、投資信託が投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
- ※一部の投資信託および投資信託証券には運用実績等に基づき計算される成功報酬額が別途かかる場合があります。この場合、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合がありますが、成功報酬額は運用実績等により変動するため、上限額等を事前に表示することができません。
- 4.その他費用 (1)上記以外に投資信託の保有期間等に応じてご負担いただく費用(*)があります。これらの費用は、 運用状況等により変動するため、料率、上限額等を事前に表示することができません。
 - (*)監査費用、有価証券の売買・保管、信託事務に係る諸費用、投資信託証券の解約に伴う信託財産留保額、および 投資信託が実質的に投資対象とする仕組み債券の価格に反映される費用等
- 上記の費用の合計額については、お客様が投資信託を保有される期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に表示することができません。
- 詳細は投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等でご確認ください。
- ※2019年10月1日の消費税率改正適用前の料率にて表示しています。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三井住友トラスト・アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、徴収する夫々の費用における最高の料率(作成日現在)を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、夫々の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧ください。

◆設定・運用は



三井住友トラスト・アセットマネジメント

商 号 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第347号 加 入 協 会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、 金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしく は公表元に帰属します。